

郎外四名八十九日夜吾孀町下木下川八一居住福島專
務方ヲ訪問專務ニ對シ自派解雇職工八名ノ内二名ノ
復職並ニ金一封トシテ百五十圓宛支給方ヲ歎願セリ
越ヘテ二十一日夜田中等五名ハ會社事務所ニ於テ福
島專務ト會見歎願事項ニ付々折衝ノ結果妥協成リ直
々ニ別記覺書ヲ交換シテ内滿解決ヲ見タリ
而シテ會社側ニ於テ八千代田會及相互會所屬解雇者
十三名ニ對シ總同盟側解決条件ノ比例ニヨリ夫々五
圓宛ヲ増額スル予定ナルモ之レヲ不滿トシテ抗議シ
來ル場合ニハ前要求通り四十圓宛給與スヘキ意嚮ナ
ルヲ以テ之レニ基ク紛争ハ生セサルモノト認メラル
右及申(通)報候也

(別記)

覺書

一、二名ノ復職者ハ撤回ス 一名ハ會社ノ將來ニ於
テ新規採用スルコト
但シ人選其他緘言ハ後日福島專務ト田中小二郎ト協
定ス

二、解雇者ニ對スル予當

A、會社別規ノ予當 B、豫告予當

C、特別予當金一封各一名三十圓宛

D、特ニ全體ニ對シニ百四十圓也

但シ既ニ解決シタル千代田會及相互會ニハ各自外
ニ全體ニ對シ金十圓當リ以上ヲ與ヘル場合ハ其増